

# 千里山病院との 誤嚥性肺炎地域連携パス

# 誤嚥性肺炎地域連携パス作成の経緯

- 篤友会 **千里山病院(豊中市庄内東町2丁目7-13)**から、市立豊中病院と行っている誤嚥性肺炎の地域連携パス『とよなか・千里山あんしんルート』の紹介があり、当院とも同様の連携を検討することとなった。
- 当院では、院内の誤嚥性肺炎クリニカルパスがなかったため、チーム(竹中医師を中心に8A病棟、SWら参加)で、まず院内クリティカルパスを作成。昨年8月にパス委員会の承認を得た。
- 昨年10月千里山病院に訪問(竹中医師、福岡副看護部長、和田地域医療支援部長、成瀬主任、八木)し、当院パスを紹介。
- 院内での運用を決定。12月から開始している。

# 千里山病院(豊中市庄内東町2丁目7-13)



- 病床数 59床 一般病棟(10:1)
- 誤嚥性肺炎については、VFによる検査、嚥下リハビリを行う。約3週間の入院で自宅退院を目指す。難しい場合は療養病床を持つ病院や施設への転院も支援。
- 現在立て替え中で、今年8月に緑地公園駅前(以前あったところ)にもどる
- 現在の場所は、相川駅から乗り換えして約35分、当院から車で30分弱

資料参照



# 济生会吹田病院 患者用パス

病名	平成 年 月 日									
経過①	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目
経過②	入院日									パス終了日
経過③	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
目標	必要となる検査を受ける事ができる		内臓造影についての情報提供を受ける事ができる。	1. 造影剤投与による造影剤アレルギー反応を予防する事ができる。 2. 造影剤投与による造影剤アレルギー反応を予防する事ができる。	造影剤投与による造影剤アレルギー反応を予防する事ができる。	造影剤投与による造影剤アレルギー反応を予防する事ができる。	造影剤投与による造影剤アレルギー反応を予防する事ができる。	造影剤投与による造影剤アレルギー反応を予防する事ができる。	造影剤投与による造影剤アレルギー反応を予防する事ができる。	造影剤投与による造影剤アレルギー反応を予防する事ができる。
検査手続	CT									
加療	吸入-酸素投与を併用しています									
検査予約項目				造影剤投与による造影剤アレルギー反応を予防する事ができる。			造影剤投与による造影剤アレルギー反応を予防する事ができる。		造影剤投与による造影剤アレルギー反応を予防する事ができる。	
その他										
食事										
カパビ										
点滴										
排便										
患者様ご家族への説明										
連絡										
備考										



4日目に検査データ等総合的判断を行い、**当院での治療継続**or転院か、ご本人・家族へICし、転院同意が得られたら転院プロセスを選択。

資料参照

注1 病名は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めて行くにしたがって変わります。  
注2 入院期間については現時点で考えられるものである。

# 転院説明3点セット

資料参照

**済生会吹田病院・千里山病院連携事業**  
**済生会吹田・千里山あんしんルート**

病院にはそれぞれ役割分担があり、患者さんの状態にあわせて、病院間で治療をつなぐことにより、地域全体で安心した医療を提供いたします。

済生会吹田病院は、急性期医療を担う病院であり、専門的な診療（画像検査、内視鏡検査、手術等）が必要な患者さんの治療を行う病院です。専門診療が必要な患者さんをできる限り多くお受けするため、当院での急性期の治療対応が一段落した後は、その状態にあった治療や医療ケアを行う病院へ患者さんをつなぎ、継続した医療を受けていただきたいと思います。

済生会吹田病院と千里山病院とが連携し、みなさまへ安心した医療を提供いたします。

安心して患者さんを治療目的にあった病院へおつなぎいたします。

**済生会吹田病院** **急性期病院**  
急性期の専門的な診療（画像検査、内視鏡検査、手術等）が必要な患者さんの治療を行う病院

1週間後の転院

**千里山病院** **一般病院**  
急性期の治療を終えた患者さんを継続して治療やリハビリを行う病院

3週間後の転院

**療養型病院** **慢性期病院**  
一定の治療を終え、慢性期の医療ケアを行う病院

自宅、施設等  
医療や介護サービスを利用

大阪府済生会吹田医療福祉センター  
大阪府済生会吹田病院  
電話：06-6382-1521

**対象となる病名**  
〇肺炎・細菌性肺炎

**千里山病院の紹介**  
〇名称・所在地  
医療法人 済生会 千里山病院  
〒561-0831 豊中市庄内東町 2-7-13  
TEL：06-6385-2395

**診療科目**  
内科、糖尿病内科、消化器内科、腎臓内科、呼吸器・アレルギー内科、リハビリテーション科

病床 59 床  
診療時間  
吹田病院、大阪大学医学部附属病院、市立吹田市民病院、箕面市立病院、病院、医療法人 済生会 吹田病院、済生会 関西リハビリテーション病院

【緊急搬送】  
「庄内」駅 東  
【緊急バス】  
「庄内東五丁目」  
【お車】  
駐車場は8台まで  
満車の場合は病院北  
タイムズ駐車場をご利用  
(入庫可能時間は9時  
以降です)

に対応しています  
えた患者さんに対し継続して治療を行う  
治療法、言語聴覚療法)も積極  
訪問リハビリにてフォロー可能です

大阪府済生会吹田医療福祉センター  
大阪府済生会吹田病院  
電話：06-6382-1521

〇転院までの流れ

	済生会吹田病院	千里山病院
入院4日目	<input type="checkbox"/> リーフレットの手渡し	
5日目	<input type="checkbox"/> 看護サマリー、 あんしんルートチェックリスト をFAX送信 <input type="checkbox"/> 患者・家族へ転院説明	<input type="checkbox"/> 受入の可否の確認
6日目		<input type="checkbox"/> 転院患者の家族面談 (電話だけでも可能)
7日目		
8日目		
9日目		
10日目	<input type="checkbox"/> 転院	<input type="checkbox"/> 入院(患者家族の付添必要、送迎車が空いていれば迎えは可能)

・看護サマリー・あんしんルートチェックリスト

診療情報提供書

看護サマリー

検査・画像データ

大阪府済生会吹田医療福祉センター  
大阪府済生会吹田病院  
電話：06-6382-1521  
呼吸器内科 2018.4新編適用(3)

千里山病院あんしんルートチェックリスト

ID \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

性別 男・女 \_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

\*入院前の生活の場  
自宅 施設 病院

\*かかりつけ医  
有 → \_\_\_\_\_  
無

\*治療後の転院先  
自宅 施設  
療養型病院 未定

\*併存症  
\_\_\_\_\_

【病態悪化時の対応】  
\*人工呼吸器管理の希望の有無  
有 無

\*急性期病院への転院希望の有無  
肺炎増悪時 有 無  
他疾患増悪時 有 無

→転院希望の際、済生会吹田病院への1st Callの必要の有無  
有 無

大阪府済生会吹田医療福祉センター  
大阪府済生会吹田病院  
電話：06-6382-1521

1. 済生会吹田・千里山あんしんルート(表裏)

2. 転院までの流れ

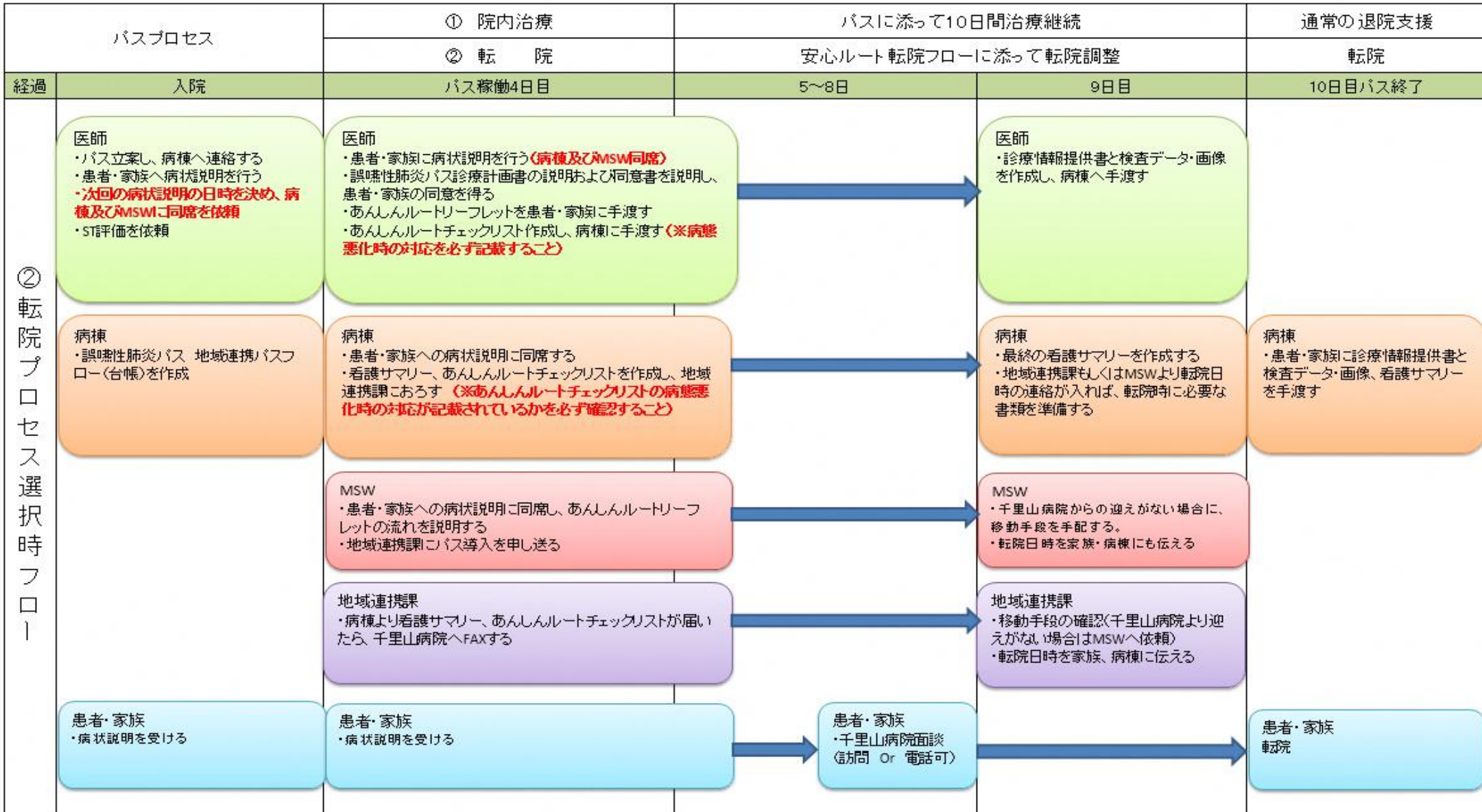
3. 千里山病院あんしんルート  
チェックリスト

# 済生会吹田病院での職種・部署の役割

資料参照

誤嚥性肺炎パスの流れ

※稼働日は変動あり



# 千里山病院との誤嚥性肺炎地域連携パスの特徴

- 千里山病院では、VFで嚥下評価を行い、嚥下リハビリ(PT、OTも常駐)を実施している。(済生会吹田病院ではVFは実施しておらず、STの対応も限界があるため、十分な嚥下評価ができない。)
- 済生会吹田病院では、現時点でパス転院は5例ほどだが、千里山病院と市立豊中病院では、入院して誤嚥性肺炎と診断されたほとんどの患者が千里山病院へ紹介されている。
- 合併症を発症していなければ、短期間(平均10日程度)で転院できる。
- 病院の立地条件から紹介をためらうこともあるが、「口から食べさせたい」と希望する患者・家族には治療目的での転院を勧めている。(病状が安定してからという、かえって転院は勧めにくくなる)